

現代音楽に聴く

小櫻 秀樹 (作曲)

演奏 丹下 さと子 (フルート)

ファシリテータ 淵野 昌 (中部大学 理学教室 数学)

中部大学 総合科目講義 2005年6月22日 於 三浦幸平メモリアルホール

以下の résumé は、小櫻、丹下、淵野の打ち合わせに基づいて
小櫻のコンセプトを淵野がまとめたものです

0) 講師の紹介

1) “現代音楽” とは何か .

- 「芸術としての音楽」対「エンターテインメントとしての音楽」
- “現代音楽” と他の様々なスタイルの音楽
(ジャズ, 電子音楽, クラシック音楽, 等)
- 協和音と不協和音, 調性音楽と無調性音楽

(サンプルの演奏: 小櫻 秀樹)

2) フルードと近代/現代音楽

3) Claude Debussy (1862–1918): *Syrinx* (シランクス, 1913)

(フルード独奏: 丹下さと子)

4) フルードティストにとっての現代作品

5) フルードの様々な特殊奏法

6) Edgar Varèse (1883–1965): *Density 21.5* (1936/1946)

(フルード独奏: 丹下さと子)

7) フルードと様々な笛たち,

現代作曲家にとってのフルード独奏曲作曲のチャレンジ

8) Hideki Kozakura (1970–): *Shorai for solo Flute* (2004)

(フルード独奏: 丹下さと子)

8) さらに現代音楽について, 同時代の音楽としての現代音楽, 時代を超越した音楽?

小櫻秀樹 作曲: Shorai の楽譜の最初のページ

丹下さと子 (フルート)
 愛知県立芸術大学卒業・
 同大学院修了・中部読
 売新人演奏会出演・第
 7回ながの アスペン
 音楽祭音楽賞受賞・ア
 メリカ・コロラド州ア
 スペン音楽祭に奨学生
 として参加・2001年小
 坂井町フロイデンホール
 にてリサイタルを開催
 ・これまでにフルートを
 村田四郎, 酒井みさを,
 ネディン・エイシンの諸
 氏に, 室内楽を菅原眸,
 中川良平, 村田四郎の
 諸氏に師事・愛知シン
 フォニエッタ, アンサン
 ブル・カラヴィンカ, 各
 メンバー・

小櫻秀樹 愛知県出身・
 東京芸術大学卒業後,
 同大学大学院修士課程
 修了・1999年9月より
 1年間文化庁在外研修
 員としてニューヨーク
 に滞在し, コロンビア
 大学にてトリスタン・ミ
 ュライユ氏に師事・

その後, スtockホルム王立音楽大学大学院にてベント・ソレンセン, パル・リ
 ントグレンの両氏に師事・スウェーデンを拠点に活動を行い, 同音楽大学大学院
 を2004年修了・2004年8月よりベルリン在住・STIM(スウェーデン作曲家協会)
 会員・

これまでに野村賞(1994年)日本交響楽財団作曲賞(1995年), 第1回武満徹徹作曲
 賞第2位(1位なし)(1997年), 文化庁舞台芸術奨励賞(2000年)など受賞・作品は,
 日本, ヨーロッパ, 北米で演奏, 放送, 録音, 出版されている・近年は文化交流の
 一環として演奏家や作曲家を海外より日本へ招待しコラボレーションを積極的行
 なっている・今後の予定には, ベルリン, ハノーファー, ウィーン, スtockホル
 ム, 東京での作品演奏がある・また11月末よりコンポーザー・イン・レジデ
 ンスとしてヴィスビー(スウェーデン)に滞在し, ライヴ・エレクトロニクスの作品
 製作に取り組む予定である・